

岐阜工業高等専門学校	開講年度	令和03年度(2021年度)	授業科目	電気情報工学特別演習				
科目基礎情報								
科目番号	0057	科目区分	専門 / 必修					
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2					
開設学科	電気情報工学科	対象学年	3					
開設期	通年	週時間数	2					
教科書/教材	各専門科目の授業で用いられている教科書を使用する。							
担当教員	柴田 欣秀, 飯田 民夫, 熊崎 裕教, 白木 英二, 田島 孝治, 出口 利憲, 富田 瞳雄, 富田 黙, 羽渕 仁恵, 安田 真, 山田 博文, 堀内 咲江							
到達目標								
以下の項目を到達目標とする。 (1) 各科目の理解度を向上させる。 (2) 専門分野に関する基礎知識を、より確実に理解、修得する。								
ルーブリック								
評価項目1	理想的な到達レベルの目安 各科目の理解度の向上し、通常の授業が理解できる	標準的な到達レベルの目安 各科目の理解度の向上し、通常の授業についていく	未到達レベルの目安 通常の授業についていけない					
評価項目2	専門分野に関する基礎知識を、より確実に理解、修得できた	専門分野に関する基礎知識を、確実に理解、修得できた	専門分野に関する基礎知識を、確実に理解、修得できない					
評価項目3								
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要	留学生に対して、日本人学生が第2学年までに履修した内容と留学生が第3学年で日本人学生と一緒に受講する専門科目の中で、十分な理解が得られなかった内容を中心として補習的に授業を受けることで、より確実に専門知識が習得できることを目的とする。							
授業の進め方・方法	専門科目毎に担当教員が、留学生から意見や質問を聞きながら授業の復習を中心として進めていく。							
注意点	その間に履修する専門科目毎について、留学生の科目ごとの理解度などを考慮した上で授業を行なう。 学習・教育目標: (C-1) 30%, (D-2) 20%, (D-4 (1)) 50%							
授業の属性・履修上の区分								
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング	<input type="checkbox"/> ICT 利用	<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画								
	週	授業内容	週ごとの到達目標					
前期	1週	ガイダンス	本科目の目的がわかる。					
	2週	電気情報工学実験	専門科目的授業内容がわかる。					
	3週	電気磁気学I	専門科目的授業内容がわかる。					
	4週	電気回路I	専門科目的授業内容がわかる。					
	5週	電子工学	専門科目的授業内容がわかる。					
	6週	電気情報工学基礎	専門科目的授業内容がわかる。					
	7週	電子回路	専門科目的授業内容がわかる。					
	8週	電気機器	専門科目的授業内容がわかる。					
後期	9週	プログラミング	専門科目的授業内容がわかる。					
	10週	電気情報工学実験	専門科目的授業内容がわかる。					
	11週	電気磁気学I	専門科目的授業内容がわかる。					
	12週	電気回路I	専門科目的授業内容がわかる。					
	13週	電子工学	専門科目的授業内容がわかる。					
	14週	電気情報工学基礎	専門科目的授業内容がわかる。					
	15週	電子回路	専門科目的授業内容がわかる。					
	16週							
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	30	30	30	30	30	0	150	
基礎的能力	10	10	10	10	10	0	50	
専門的能力	10	10	10	10	10	0	50	
分野横断的能力	10	10	10	10	10	0	50	